



社協まつもと

私にもできる安全・安心な地域づくり

2020
10月
No.226



松本市災害ボランティアセンター・
北部サテライト設置・運営訓練



グループホーム井川城の
河川の氾濫を想定した避難訓練



Cafeポリジの木陰マルシェでの販売会



四賀デイサービスセンターふくぶくの郷の
玄関前農園「ふくぶくガーデン」



写真の内容は2ページ下段をご覧ください。

災害ボランティアセンター 設置・運営訓練



台風・豪雨災害に備えた災害ボランティアセンター設置・運営訓練を「ふくふくらいず」ほかで実施しました。今回社協としては初めて、民生児童委員さんとの合同訓練を行いました。

河川の氾濫による広

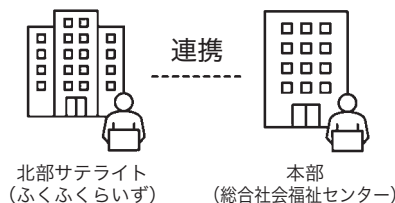
範囲な浸水被害を想定し、本部に加え被害の大きい地域に災害ボランティアセンターの地域拠点（北部サテライト）を設置しました。

社協職員と民生児童委員さんが協力し、被

災した高齢者等からのニーズ（困りごと等）を想定した訓練を、地図等を用いて



行いました。日頃から地域の見守り活動にご尽力されている民生児童委員さんを始め、地域の方々との連携の大切さを再確認しました。



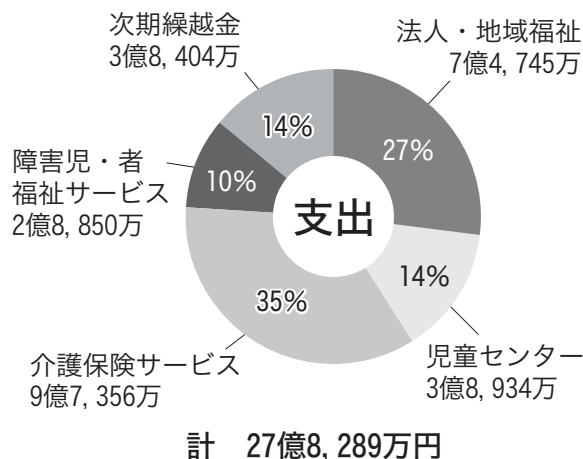
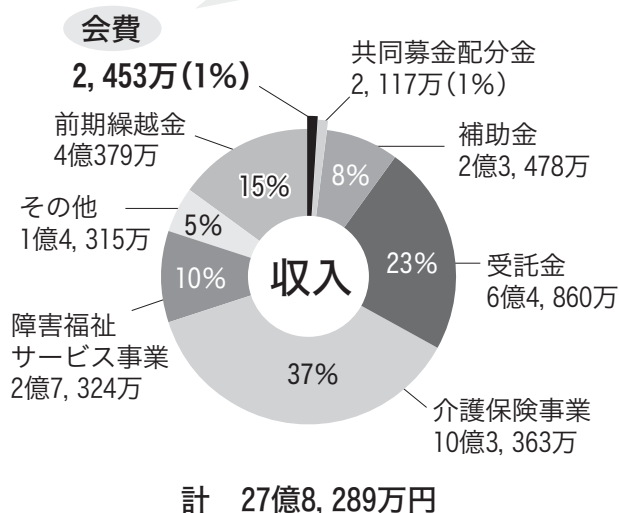
令和元年度 決算報告(概要)

※数字は表示単位未満を四捨五入しています。

皆さまから頂いた社協会費の使い道

令和元年度は以下の事業に使わせていただきました。

- ① 地区・町会支援（頂いた会費の3割を地区社協に還元する事業等）
- ② 地域福祉活動推進助成事業（町会サロン等の地区社協主催の事業へ助成する事業）
- ③ 高齢者や障害をお持ちの方がより快適な在宅生活を送るための市民の皆さまの助け合いによる生活支援事業
- ④ ふれあいまつり、ボランティアセンター等の運営費用



決算報告の詳細および事業報告につきましては、松本市社協のホームページをご覧ください。

今月の表紙

- （左上）災害ボランティアセンター・北部サテライトの設置・運営訓練を行いました。詳細は本ページの上段をご覧ください。
- （右上）上記訓練と同時に、グループホーム井川城では河川の氾濫に備え、一時避難所までの避難訓練を行いました。
- （左下）Cafeポリジ木陰マルシェでは、パンや野菜などを、感染対策をしっかり行いながら楽しく販売しました。
- （右下）四賀デイでは、3密を避けるための屋外活動として花壇を農園に変えて野菜を育て、利用者の方々が一生涯懸命収穫しました。

その1 新しいサロンのかたち



新型コロナウイルスの感染が心配される中、気楽に集まっておしゃべりしながらお茶を飲む「ふれあいサロン」の開催が難しくなっています。それぞれの地区では、感染対策をしながら「介護予防」や「安否確認」に重点をおく新しいサロン活動が始まりました。



本郷地区「にこにこサロン」では、密を避けるために屋内から飛び出して、青空の下でコーヒーを飲みながら楽しく交流しました。

島内地区松島町の「松島青春サロン」では毎週1回町内公民館でひざ痛の予防を目的とした体操を中心として1時間半みっちり体を動かしています。



特集 新型コロナに負けずに皆で乗り越えましょう！

その2 コロナ禍でも…特殊詐欺にご注意を！

東部デイサービスセンターでは、キャッシュカード詐欺について松本警察署の方からお話を聞きました。新型コロナウイルスの影響で自宅過ごすことが多くなったお年寄りを標的に、様々な手口の詐欺が多発しています。利用者の方からは「えーこれ詐欺なの!? 気をつけないと騙されそう」と一言。詐欺師の巧妙な言葉についてキャッシュカードの暗証番号を話してしまいそうになりますが、自分の財産を取られないように気を付けましょうね。

警察です。コロナ対策で電話しました。あなたの個人情報が流出しています。

え〜!?

このような電話はすべて詐欺です！

コロナの特効薬を買いませんか？ 住所・氏名を教えてください。



キャッシュカード詐欺について勉強しました。

その3 障害者施設の新型コロナウイルス感染予防対策

希望の家(就労継続支援B型事業所)では新型コロナウイルス感染拡大の初期からマスク着用をはじめとする感染予防対策を徹底しています。特に手洗いは爪の間や手のしわ、指の間まできれいになるように一人一人が意識して行っています。感染予防を続けることで安心して仕事ができる環境を作り、日々懸命に仕事に取り組んでいます。



その4 感謝のご寄付に

本年も社協に対し様々なご寄付をお寄せ頂いています。特にコロナ禍においては、感染拡大防止に伴う物品(マスク・防護服・タオル等)をいち早くご寄付下さり、感謝の思いでいっぱいです。誠にありがとうございました。



社協の職員も使わせていただいています。



赤い羽根共同募金

募集期間
10/1~12/31

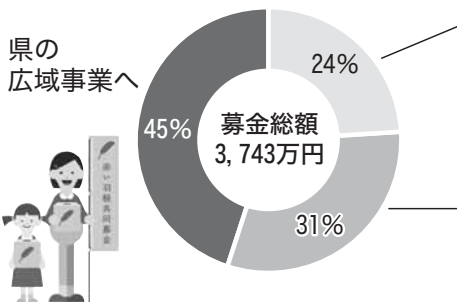
じぶんのまちを良くするしくみ

皆さんからお寄せいただいた共同募金は、誰もが安全・安心に暮らし共に生きる地域づくりを進めるために、松本市内で行われている福祉活動や、長野県内の福祉活動にも役立てられています。本年度も皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

松本市共同募金委員会事務局 (地域福祉課内) ☎27-3381



昨年度 (R1) の配分金は今年度このように使われます。



市社協の事業へ

車いす/福祉車両の貸出・広報誌「社協まつもと」の発行・児童福祉事業・市社会福祉大会 など

各地区社協の事業へ

ふれあい会食会・敬老の日行事・地区ふれあいまつり・子育て支援・町会サロン など

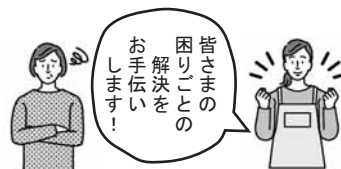
「社会福祉事業助成金」公募のご案内

締切
12/25

松本市社協では、地域の福祉事業推進のため、共同募金の一部を財源とし、全市的に行う福祉事業に助成を行います (上限1団体3万円)。詳細は社協のホームページをご覧ください。松本市共同募金委員会事務局 (☎27-3381) へお問い合わせください。

地区生活支援員の活動

地区生活支援員は本年度までに16地区の地域づくりセンターに配置され、高齢者の皆さまが日頃の生活の中で「外出ができない」「家事に困っている」などの困りごとをお聞きし、地区にある移送サービスや有償生活支援サービスなどを紹介する活動を始めています。各町会サロンや福祉ひろばをはじめ様々な地区の集まりに伺い困りごとをお聞きしています。お気軽にお声がけください。R4年度までに全地区へ配置予定です。お問い合わせ：生活福祉課 (☎27-2232)



令和元年度		4	里山辺
1	第二	5	四賀
2	中央	6	梓川
3	寿台	7	波田

令和2年度		12	和田
8	城北	13	笹賀
9	白板	14	寿
10	庄内	15	本郷
11	松南	16	松原

松本市社協は Twitter を始めました!

@m_syakyo

https://twitter.com/m_syakyo/

社協の最新情報をツイートしています。ぜひご覧ください。

FOLLOW US

「社協まつもと」2020年5月号 (No.225) は、新型コロナウイルス感染症の影響で配布中止となりましたが、社協のホームページに掲載しておりますのでぜひご覧ください。

松本市社協

検索



発行：社会福祉法人 松本市社会福祉協議会 編集：「社協まつもと」編集事務局
 住所：〒390-0833 松本市双葉4番16号 電話：27-3381 FAX：27-2239
 E-mail：syakyoum@avis.ne.jp ホームページ <http://www.syakyo-matsumoto.or.jp>

『社協まつもと』はみなさんからの共同募金の配分金で発行されています。

©この印刷物は再生紙を使用しています